

平成 16 年（2004 年）6 月那覇市議会定例会

個人質問発言通告書（ 3 日目）

平成 16 年 6 月 18 日（金）

1 人当たり 15 分間（答弁を除く）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
1	中 村 昌 樹 (市民・社社 ネット)	1 環境行政に ついて	4 月 2 日付けの毎日新聞、日本経済新聞、さらに共同通信のニュース配信で、「旧 N K K (現 J F E エンジニアリング)の所得隠し 5 億円、ごみ施設建設で地元対策、東京国税調査」と報じている報道によれば、大分県佐伯市と福岡県三輪町のごみ処理施設の建設などに際し、下請け会社への工事代金を水増しするなどして、所得を実際よりも少なく見せかけ、捻出された裏金は、施設建設に絡む暴力団の嫌がらせなどに対応する「地元対策費」などに使われた可能性がある、としている (1) 旧 N K K は、現在、那覇市の新炉建設を受注している業者である。本市の工事で、同様の実態があるかどうかの調査を行ったのか伺う (2) 現工事での下請けに関する工事の丸投げや、指値の実態は、どうなっているのか伺う (3) 新最終処分場の発注方式は、どうなっているのか伺う (4) コンサルタントの業務は今後どのような業務があるか、その契約の方法はどうか伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		2 福祉行政について	ホームヘルパー 3 級制度について (1) 2 月定例会で部長は、「ホームヘルパー 3 級につきましては、50 時間の講義実習で得られる訪問介護の入門的な資格で、特に年齢制限はありませんので、中学生も資格習得は可能となっております」と答弁している。これは沖縄県と調整した上での答弁か伺う (2) 中学生が 3 級資格をとるにあたっての、「沖縄県要領」の問題点は何か説明願う (3) この要領の規定は妥当と考えるか、見解を伺う (4) 今後どのような調整を県側と行っていくのか、見解を伺う
			【答弁を求める者】 市長、助役、関係部長

個人質問（３日目） 平成 16 年 6 月 18 日(金)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
2	永 山 盛 廣 (市民の会)	景観行政について	(１) 都市モノレール沿線の景観保持について モノレール開通後、沿線に屋外広告物が増えている。景観を守る見地から、条例等を制定して何らかの規制をすべきではないか (２) 開南せせらぎ通りの再生について かつては、建設省の「手作り郷土賞」も受賞した「開南せせらぎ通り」は、今は水もかれ、当時の景観を見ることができない 都会のオアシス、市民の憩いの場、やすらぎの場を確保する意味でも、せせらぎの再生はできないか
			【答弁を求める者】 市長、関係部長

個人質問（３日目） 平成 16 年 6 月 18 日(金)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
3	宮 里 光 雄 (市民の会)	1 公園行政について	(1) 天久公園多目的広場が使用中止になっているが、その原因と使用再開の見込みについて伺う (2) 通常の維持・管理の状況と、経費について伺う
		2 第 2 公設市場跡利用について	(1) 跡地の整備概要について伺う (2) 補助事業の採択の見通しについて伺う (3) 沖縄における「ウチナー屋台村」について、検討する考えはないか伺う
		3 旭橋再開発について	(1) 保留未処分の見込みは、どのように前進したか伺う (2) 平成 16 年度事業の実施見込みについて、伺う
			【答弁を求める者】 市長、助役、関係部長

個人質問（３日目） 平成 16 年 6 月 18 日(金)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
4	仲 本 嘉 公 (市民・社社 ネット)	1 市長の基本姿勢について 2 都市モノレール(汀良～石嶺)延伸について 3 地域再生推進プログラムについて	翁長市長就任以来、市役所は市民への最大のサービス産業、市民に親しまれる役所づくり、強力なリーダーシップとの姿勢が強調され、さらに、市民の目線という用語が今日までに多く使われてきたが、その成果を、どうとらえているのか さらに多くの事業の中で、市民の目線に沿った形で効果は、どう反映されたか伺う 沖縄都市モノレール社の初年度の決算で、経常損失が 17 億 6,800 万円となり、開業前の収支計画より赤字幅が約 2 億円膨らんだとある 今後、現状の乗客数のままでは、減価償却費を除いても赤字の恐れがある。「とにかく客を乗せる努力をしなければならない」とあるが、財政収支の今後の見通しと経営上の戦略、それと汀良～石嶺間の 1 k m の延伸計画、早期に導入される必要ありと本員は考えるが、そのめどについて伺う 政府は、地方自治体などからの提案をもとに、規制緩和や権限委譲など地域再生に向けた支援策などのメニューを 2 月に策定。地域再生担当相は自治体からの積極的な提案を求めたとあるが、那覇市において追加メニューの中で、中心市街地の活性化や学童の放課後の活動支援、中小企業向けファンドの創設。特に、S P C 活用等の産業をどのように育成し、政府へ提案しようとしているのか伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		4 那覇市ぶん かテンプス館 について	沖縄の伝統と今を体験できる、新文化ステーション誕生を合言葉に、今年 11 月 9 日オープン予定となっている那覇市ぶんかテンプス館について伺う (1) 建物全体の中で唯一、権利が主張できる区分所有等があるが、どうして発生されたのか (2) 指定管理者は、7 月上旬最終の面接審査を行い決定。10 月 1 日管理代行となるが、それ以前に準備室の立ち上げ、仕込みの諸準備等があるが、オープン時までに関に合うのか経過も含めて伺う (3) 指定管理者が決まる前に、常設芸能団体がすでに決まっているが、その団体の出演期限はあるのか。その団体への興行料は幾らなのか伺う (4) 全館の清掃・警備等の管理委託費用は、幾らほど見積もっているのか。指定管理者は、自主事業の中での収益でもって収支をとらざるを得ない それと館内での専有部分・全体部分の清掃・警備等の管理者の負担金は別途納入となるのか。よって、将来にわたって経営が維持できるのか不安がよぎるが、見解を伺う
			【答弁を求める者】 市長、関係部長